

令和2年度 図書館利用者懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

<p>【対応状況・凡例】</p> <p>◎ すでに対応している項目</p> <p>○ 早急に対応を行う項目</p> <p>□ 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目</p> <p>－ 対応が困難な項目</p> <p>★ その他、上記以外のもの</p>
--

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	<p>新型コロナウイルス感染拡大予防対策で、図書館が一斉に休館になったが、少し行き過ぎた対応ではないか。今後、コロナが収まらず再度自粛要請が出た場合、安易に休館しないでほしい。</p>	<p>このたびの緊急事態宣言下における図書館の休館については練馬区の方針に基づき、区立施設の一つとして休館を決定しました。今後についても、区全体の方針を踏まえながら検討していきます。 ※令和3年1月7日に2回目の緊急事態宣言が発出されましたが、今回は区の方針として休館はせず、通常どおり開館（一部の図書館は開館時間短縮）しています。</p>	◎
2	<p>新型コロナウイルス対策として、各図書館にアルコール消毒液が置いてあるが、もっと利用者の目につく場所に置いた方がよい。あまり意味のない場所に置いてあるがため、利用者に使われていない図書館が見受けられる。</p>	<p>現在、新型コロナウイルス感染予防対策として図書館では、館内にアルコール消毒液を設置し、利用者の皆様にご利用いただくようお願いしております。 なお、各館概ね入口付近に設置していますが、細かな設置場所については各図書館に任せています。</p>	★
3	<p>緊急事態宣言時の休館中に、予約ができなかったのはなぜか。今のご時世、オンラインや郵便等を活用し、貸出業務を行うことは可能ではないか。恐らくコロナは長く続くと思うので、また休館するようなときは、予約・貸出はできるようなシステムを構築してほしい。</p>	<p>臨時休館となり、予約をお受けしても貸し出すことができなくなったことにより、各館の予約確保棚があふれ、貸出再開時に混乱が生じるため、予約を一時中止といたしました。このたびの経験を活かし、今後の対応を検討していきます。</p>	□

4	<p>OPACで団体貸出カードを使えないが、何とかならないか。</p>	<p>団体貸し出しは、小中学校を対象にした事業で、学校からのFAXで図書を用意する運用としています。冊数も100冊など多数であり、OPACでの個別対応は、効率的ではないと考えております。 なお、最近は、学校以外の団体登録が増えていることもあり、学校以外の団体への貸し出し方法につきましては、今後の課題として検討していきます。</p>	□
5	<p>1階入口付近に、催し物やイベントのチラシ、ポスター等を貼れるような掲示板を設置し、本で行われる催しが、来館時一目でわかるようにしていただけるとうれしい。</p>	<p>館内で行われる催し等の周知は重要と考えています。図書館主催の事業以外の案内につきまして、今後検討していきます。</p>	□
6	<p>視聴覚室でオンラインのイベントを開催できるように、Wi-Fiを整備してほしい。</p>	<p>区立図書館の館内は、ネリマフリーWi-Fiが整備されています。しかしながら、会議室や視聴覚室等へのイベント用Wi-Fiの設置については、今のところ予定はありません。</p>	—
7	<p>ねりま地域文庫読書サークル連絡会の文庫展を光が丘図書館で開催した際、館内放送で周知したらいかかという館長のアドバイスで館内放送したところ、開催を知らない利用者の方々が足を運んでくれた。他の図書館で開催した際にも放送を行ったところ、光が丘図書館と同じ状況だった。館長のアドバイスに感謝する。</p>	<p>日頃、練馬区の図書館事業にご協力いただき、ありがとうございます。これからもねりま地域文庫読書サークル連絡会と協働して、読書の素晴らしさを子どもたちに伝えていきたいと考えています。</p>	★
8	<p>絵本は傷みやすいので、廃棄本になってしまう本が多いのは仕方ないと思うが、最後の1冊は何とか残すような方法を考えてほしい。</p>	<p>一般図書だけでなく、児童図書も、保存要領を定めて、区内図書館で最後の1冊になったものについては、保存を担当する図書館で保存するようにしています。ただ、本の状態によっては、利用に堪えないようなものもあります。そのような場合には、やむを得ず除籍する場合がありますが、基本的に最後の1冊は保存しています。</p>	○

9	<p>絵本は改訂されると絵が全然変わることがある。改訂前のものを古いからといって、改訂後の本と内容の比較もせず、そのまま廃棄しているようだ。古いものでも貴重な本はたくさんあるのに、廃棄により無くなってしまっているものが多い。図書館職員の技量にかかってくると思うが、古くても貴重な本は残すよう努力してほしい。</p>	<p>除籍の判断は、区として責任を持って行っております。今後も除籍の判断を一つ一つ丁寧に行い、配慮していきます。</p>	◎
10	<p>ブックスタートは、ボランティア全体で懇談会のような会合を行っているようだが、布の絵本のボランティアは、そのような会はないので、図書館からの声かけにより開催をお願いしたい。</p>	<p>布の絵本の作成ボランティアの会合ですが、今後検討していきたいと考えています。その際には布の絵本の作成ボランティアの方にご協力をいただきたいと思えます。</p>	□
11	<p>障害者サービスは、図書館ビジョンのどこに位置付けられているのか。</p>	<p>ビジョンの4つの柱である「図書館の資料や人材の活用」の項目別取組「2 図書館の利用促進」の具体的な施策の中に、誰もが利用しやすい図書館とするため、障害者、高齢者、多言語サービスの充実を掲げております。</p>	◎
12	<p>対面朗読の音訳ボランティアが当日来れなくなり、サービスが受けられなかったという話を対面朗読利用者から聞いたことがあるが、オンラインを駆使すれば、すぐ別の音訳ボランティアをマッチングすることが可能になると思うので、ぜひとも検討していただきたい。</p>	<p>コロナ禍のなか、朗読ボランティアの活動自粛が相次ぎ、対面朗読を中止することがあり、大変ご迷惑をおかけしました。ボランティアのマッチング方法につきましては、早急に検討していきます。</p>	□
13	<p>情報弱者と言われる視覚障害者の方たちに向けて、対面朗読などのサービスがあることを知ってもらうために、図書館としてどのような周知をしているのか。もっと多くの人に幅広く周知していく方法を検討してほしい。</p>	<p>図書館だより、図書館ホームページなどで周知を図っているところですが、その他の周知方法についても検討していきます。</p>	□

14	<p>これからの図書館構想策定委員会について、区民から意見を募るそうだが、ホームページ上で、こういう委員会を開催しているということ自体を周知すべき。</p>	<p>練馬区ホームページでは周知しています。図書館ホームページでも周知していきます。</p>	◎
15	<p>障害者向けに、音声ガイド付きのバリアフリー映画会の開催を考えているが、光が丘図書館での前例はあるか。 また、映画会をすると、いつも赤字になるため、もし図書館に協力いただくことで、受けることができるメリット（助成金等）があれば教えてほしい。</p>	<p>光が丘図書館でのバリアフリー映画会の開催はありません。 なお、経費の詳細等につきましては、個別に相談をお受けしたいと思います。</p>	★
16	<p>教科書展示は、地区の図書館で実施しているが、なぜ一番規模の大きい光が丘図書館で実施しないのか。 以前、光が丘図書館で教科書展示を行うよう要望を出したが、この要望には目を通していただいているのか。</p>	<p>教科書展示は、学校教育支援センターが通年で行っており、教育委員会としてセンターをご案内しております。光が丘図書館は、ほぼ毎日会議室等の利用があり、展示スペースの確保が困難なことから教科書展示は実施しておりません。 なお、関町、大泉、貫井図書館で教科書展示を行っています。</p>	—
17	<p>これからの図書館構想策定検討委員会の進捗状況を教えてほしい。 また、検討テーマはもう決まっているのか。</p>	<p>4月から開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が遅れ、10月8日に第1回を開催しました。これから委員の皆様にご意見をいただきながら進めていきます。 検討テーマについては、事務局から提示するのではなく、委員から出た意見を整理しながら決めていきます。</p>	◎
18	<p>教育要覧の「職員数」に、光が丘、練馬図書館以外の図書館も、「司書数」を載せるべきだ。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>	—